



2026年8月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年7月10日

上場会社名 サイプレス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 428A URL <https://www.cypress-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 稔哉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO (氏名) 永田 哲也 TEL 03 (6230) 9121
 管理本部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期第3四半期	9,361	14.8	589	19.1	499	23.4	325	22.8	325	22.8	325	22.8
2025年8月期第3四半期	8,157	9.0	494	3.0	404	7.1	264	7.1	264	7.1	264	7.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	25.52	25.40
2025年8月期第3四半期	20.78	20.78

(参考) 調整後EBITDA 2026年8月期第3四半期 853百万円 (22.8%) 2025年8月期第3四半期 694百万円 (0.3%)

(注1) 当社グループの業績の有用な比較情報として、調整後EBITDAを開示しております。調整後EBITDAの定義、計算方法は以下の通りです。

・調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費及び償却費（使用权資産の減価償却費を除く）
 + 非経常的費用項目 + その他の非現金収支項目

(注2) 当社は、2024年11月14日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり中間利益」及び「希薄化後1株当たり中間利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年8月期第3四半期	12,268	2,675	2,675	21.8
2025年8月期	11,514	2,336	2,336	20.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,300	9.0	850	11.1	745	15.0	520	19.1	520	19.1	40.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年8月期3Q	12,744,600株	2025年8月期	12,744,600株
② 期末自己株式数	2026年8月期3Q	ー株	2025年8月期	ー株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年8月期3Q	12,744,600株	2025年8月期3Q	12,744,600株

(注) 当社は、2024年11月14日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年7月10日(金)に決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、本日当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2025年9月1日～2026年5月31日)における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直し傾向が見られたものの、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり等により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような環境のもと、当社におきましては、持続的な成長と企業価値の向上を目指し、積極的な事業展開を進めてまいりました。

具体的には、成長基盤の拡大に向けた出店加速を最重要施策として推進した結果、期初予算として掲げた10店舗の計画に対し、18店舗の出店が確定しており、大幅な前倒しを達成いたしました。同時に従来の出店領域を広げ、新たな客層の開拓およびブランド認知度の向上を図るため、当社として初となるロードサイドへの出店も確定しています。

さらに、当社はこれまで海鮮領域を強みとした事業展開を中心に行ってまいりましたが、収益基盤のさらなる安定化と新たな顧客層の獲得に向け、ビジネスモデルの多角化を進めております。その足元の成果として、テイクアウト専門店である「銀座惣菜店」ブランドの出店が順調に拡大し、また、新たな成長エンジンとしてフランチャイズ(FC)展開にも着手いたしました。従来の海鮮メインの事業構造から、中食を含めた総合的なフードサービス企業への変革が着実に進捗しております。

月次の業績推移におきましては、12月から3月にかけて一時的に既存店客数が落ち込む局面があったものの、足元では各種施策の効果により着実に回復へと向かっております。

この主因は、不採算店舗の業態変更、店舗における接客ホスピタリティの強化と、店舗オペレーションの改善にフォーカスしたメニュー改定を行ったことによりですが、今後も継続して取り組んでまいります。

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	通期
売上高	105.5	113.6	117.8	115.3	119.8	115.5	114.6	112.3	113.0	120.0				114.8
客数	105.3	113.7	116.2	111.5	115.3	111.9	112.3	108.9	110.3	116.3				112.2
客単価	100.2	99.9	101.6	103.5	104.4	103.4	102.2	103.2	102.5	103.1				102.5
店舗数(店)	124	127	127	129	128	128	-	130	133	135				-

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	通期
売上高	101.3	103.8	104.9	102.1	103.2	102.1	102.9	99.6	102.7	107.4				103.0
客数	99.9	101.6	101.4	98.0	98.7	98.1	99.6	95.7	98.9	103.0				99.5
客単価	101.3	102.0	103.5	104.1	104.9	104.0	103.3	103.9	103.8	104.0				103.5

当第3四半期連結会計期間末の店舗数は135店と期首の126店舗から9店舗増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益9,361,814千円(前年同期比14.8%増)、営業利益589,599千円(前年同期比19.1%増)、四半期利益325,287千円(前年同期比22.8%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益325,287千円(前年同期比22.8%増)となりました。なお、セグメントごとの経営成績の概況につきましては、当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、当社は持続的な成長と更なる企業価値の最大化に向け、現在、新たな中期経営計画の策定を進めており、本年8月にその詳細を公表する予定であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は1,728,777千円となり、前連結会計年度末に比べ273,966千円減少いたしました。これは主に、現金及び現金同等物が285,374千円減少したこと、営業債権及びその他の債権が22,960千円増加したこと等によるものであります。

非流動資産合計は10,539,563千円となり、前連結会計年度末に比べ1,027,437千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が994,350千円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は12,268,341千円となり、前連結会計年度末に比べ753,471千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は5,703,666千円となり、前連結会計年度末に比べ2,465,657千円増加いたしました。これは主に、借入金が非流動負債からの振替による増加及び返済による減少により2,213,338千円増加したこと等によるものであります。

非流動負債は3,889,102千円となり、前連結会計年度末に比べ2,051,247千円減少いたしました。これは主に、リース負債が422,104千円増加したこと、借入金が流動負債への振替により2,550,865千円減少したこと等によるもの

であります。

この結果、負債合計は9,592,769千円となり、前連結会計年度末に比べ414,410千円増加いたしました。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は2,675,572千円となり、前連結会計年度末に比べ339,061千円増加いたしました。これは主に、四半期利益325,287千円によるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は21.8%（前連結会計年度末は20.3%）となりました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ285,374千円減少し、608,384千円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,202,331千円となりました。これは主に、税引前四半期利益499,572千円、減価償却費及び償却費748,564千円、金融費用95,917千円等の資金増加要因が、法人所得税の支払額242,101千円等の資金減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、524,913千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出438,657千円、敷金及び保証金の差入れによる支出93,636千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、962,792千円となりました。これは主に、リース負債の返済による支出613,104千円、短期借入金の純減額200,000千円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、直近に公表されている業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	893,759	608,384
営業債権及びその他の債権	977,272	1,000,233
棚卸資産	46,406	56,096
その他の金融資産	8,882	10,698
その他の流動資産	76,422	53,365
流動資産合計	2,002,743	1,728,777
非流動資産		
有形固定資産	3,212,148	4,206,499
のれん	5,365,820	5,365,820
無形資産	15,471	12,280
その他の金融資産	753,464	790,295
繰延税金資産	163,954	163,954
その他の非流動資産	1,265	713
非流動資産合計	9,512,125	10,539,563
資産合計	11,514,869	12,268,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	976,246	3,189,584
リース負債	708,845	824,793
営業債務及びその他の債務	874,840	1,060,380
その他の金融負債	63,884	63,747
未払法人所得税	129,626	62,375
引当金	25,478	10,717
その他の流動負債	459,086	492,066
流動負債合計	3,238,008	5,703,666
非流動負債		
借入金	3,935,893	1,385,027
リース負債	1,278,286	1,700,390
引当金	726,148	803,684
その他の非流動負債	22	—
非流動負債合計	5,940,350	3,889,102
負債合計	9,178,358	9,592,769
資本		
資本金	45,000	45,000
資本剰余金	8,496,260	8,510,034
利益剰余金	△6,204,749	△5,879,462
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,336,511	2,675,572
資本合計	2,336,511	2,675,572
負債及び資本合計	11,514,869	12,268,341

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年9月1日 至2026年5月31日)
売上収益	8,157,408	9,361,814
売上原価	2,815,145	3,245,705
売上総利益	5,342,262	6,116,109
販売費及び一般管理費	4,820,207	5,521,869
その他の収益	2,443	8,038
その他の費用	29,530	12,678
営業利益	494,968	589,599
金融収益	4,456	5,890
金融費用	94,491	95,917
税引前四半期利益	404,932	499,572
法人所得税費用	140,106	174,285
四半期利益	264,826	325,287
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	264,826	325,287
四半期利益	264,826	325,287
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	20.78	25.52
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	20.78	25.40

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年9月1日 至2026年5月31日)
四半期利益	264,826	325,287
四半期包括利益	<u>264,826</u>	<u>325,287</u>
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	<u>264,826</u>	<u>325,287</u>
四半期包括利益	<u>264,826</u>	<u>325,287</u>

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)

(単位：千円)

親会社の所有者に帰属する持分					
注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	合計	資本合計
2024年9月1日残高	45,000	9,242,117	△7,391,930	1,895,186	1,895,186
四半期利益	—	—	264,826	264,826	264,826
四半期包括利益合計	—	—	264,826	264,826	264,826
株式報酬取引	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	—	—	—
2025年5月31日残高	45,000	9,242,117	△7,127,104	2,160,013	2,160,013

当第3四半期連結累計期間 (自2025年9月1日 至2026年5月31日)

(単位：千円)

親会社の所有者に帰属する持分					
注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	合計	資本合計
2025年9月1日残高	45,000	8,496,260	△6,204,749	2,336,511	2,336,511
四半期利益	—	—	325,287	325,287	325,287
四半期包括利益合計	—	—	325,287	325,287	325,287
株式報酬取引	—	13,773	—	—	13,773
所有者との取引額等合計	—	13,773	—	—	13,773
2026年5月31日残高	45,000	8,510,034	△5,879,462	2,675,572	2,675,572

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年9月1日 至2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	404,932	499,572
減価償却費及び償却費	724,366	748,564
減損損失	20,890	—
上場関連費用	—	11,724
金融収益	△4,456	△5,890
金融費用	94,491	95,917
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,796	△9,689
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△4,449	△6,779
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△109,596	39,980
その他	478	154,877
小計	1,122,861	1,528,278
利息及び配当金の受取額	199	623
利息の支払額	△83,401	△85,033
法人所得税の還付額	—	564
法人所得税の支払額	△225,777	△242,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	813,882	1,202,331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△323,846	△438,657
有形固定資産の売却による収入	492	—
無形資産の取得による支出	—	△726
敷金及び保証金の返還による収入	26,452	34,616
敷金及び保証金の差入れによる支出	△43,200	△93,636
資産除去債務の履行による支出	△13,980	△27,060
その他投資の増減 (△は増加)	311	551
投資活動によるキャッシュ・フロー	△353,769	△524,913
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	340,000	△200,000
長期借入金の借入による収入	249,646	447,612
長期借入金の返済による支出	△515,220	△585,576
借入手数料の支払による支出	△3,717	—
上場関連費用の支払による支出	—	△11,724
リース負債の返済による支出	△601,664	△613,104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△530,955	△962,792
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△70,841	△285,374
現金及び現金同等物の期首残高	559,469	893,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	488,627	608,384

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループの事業内容は飲食事業のみであり、単一セグメントであるため、報告セグメント別の記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。